

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：労働費 項：職業訓練費 目：技能向上対策費

事業名 アネックス・テクノ2屋上・外壁等改修工事費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 労働雇用課 職業能力開発係 電話番号:058-272-1111(内 3126)

E-mail: c11367@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 56,635 千円 (前年度予算額:2,582 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	2,582	0	0	0	0	0	0	2,300	282
要求額	56,635	0	0	0	0	0	0	50,900	5,735
決定額	50,972	0	0	0	0	0	0	45,800	5,172

2 要求内容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

アネックス・テクノ2は平成12年に運用開始し、現在、経年劣化による雨漏りが生じている。現在の状況を放置すれば、建物の壁内部に雨水が浸透し、主要な構造部を腐らせ建物の劣化を進行させる恐れがある。

施設の快適性と耐久性を長く保たせ、運営に多大な支障をきたす恐れをなくすため、早急な更新が必要である。

(2) 事業内容

全体事業費:131,989千円

令和3年度 アネックス・テクノ2屋上・外壁等改修工事実施設計(5,740千円)

令和4年度 アネックス・テクノ2屋上・外壁等改修工事(126,249千円)

(3) 県負担・補助率の考え方

県

(新産業エネルギー振興課と労働雇用課で按分)

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	1,550	
工事請負費	55,085	
合計	56,635	

決定額の考え方

過去の類似事例の落札率を勘案し、所要額を計上します

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

県有施設中長期保全計画（管財課）に位置づけ

R3年度：実施計画

R4年度：工事

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 令和3年度は、改修工事実施設計を行う。
 令和4年度に改修工事を完了する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (毎年度)	達成率

○指標を設定することができない場合の理由

数値的な指標を設けることは困難であるため。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない	
(評価) 3	屋上及び外壁等の劣化により、改修する必要がある。
・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない	
(評価) 2	改修を行うことにより、技能検定会場としての機能を維持することができる。
・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている	
(評価) 2	適正な建物の維持管理・技能検定の環境を整備することができる。

(今後の課題)

・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 建物の定期的な保守点検・維持管理が必要である。

(次年度の方向性)

・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 令和4年度で改修工事完了予定。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由や期待する効果 など	